

会 議 要 旨

1 開 会 平成 29 年 11 月 1 日(水)午後 3 時 00 分 (403 会議室)

2 平成 29 年 10 月定例教育委員会会議録の承認

事前に配布されている会議録について、異議がないか確認のうえ承認。

3 委員及び教育長の報告

(教育長) 特になし

(委員) 特になし

4 議事

なし

5 委員から出された動議討論等

特になし

6 行事实施状況及び行事予定

(各課長)・10月の行事实施状況及びについて説明。

(委員)・特に質問等無。

(各課長)・11月、12月の行事予定について説明。

(委員)・11/9の県市町村教育委員会連絡協議会第2回幹事会への参加について

・他に質問等無。

(教育長)・「地域が育む「かごしまの境域」県民週間」への参加について参加依頼。

7 当面する教育行政の諸課題について

(1) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

事業説明

各課長が平成28年度評価6事業について説明

A点検

1) 就学援助事務

(委員)・見直し(実態把握)等はどのようにしているか。

・対象者の数は市町村により基準があるか。

(総務課長)・準要保護は申請主義であり、毎年学校長を通じ申請し、認定基準をもとに、世帯の収入状況等により認定する。(H29認定率96%)

(委員)・書類上だけの審査か。

(総務課長)・学校長や民生委員の意見も聞いている。

2) 山村留学里親等支援事業

(委員)・里親の感想等はどのような状況か。

(学校教育課長)・先日の上里親連絡協議会の中では、最初苦しかったが、最後の方では預けてよかったと

の意見があった。

(委員)・里親の確保、留学生の確保が一番の課題。地域、親、学校、市等に児童減少に対する切実感がほしい。複式学級の解消が肝要。

関係者等の更なる努力を期待する。

(管理係長)・里親確保のため、各地域に実行委員会を設置し、各学校長等が地域のイベント等でリーフレット配布する等しているが、反応は少ない。

(委員)・6年生の留学生が、中学校まで留学したい場合はどうか。

(教育長)・該当ケースは少ないと思う。(個別に対応)

(委員)・孫も対象か。

(管理係長)・対象である。

(委員)・特性を持った児童に対する対応(受け入れ態勢の整備)は。

(管理係長)・実親が里親に対し子供の情報を正直に提供してくれるかが重要。

学校長が重要なパイプ役である。

(教育長)・個人情報絡み、微妙ではあるが、できるだけ受け入れたうえで可能な努力をする。

(委員)・受入れの基準はあるか。

(管理係長)・受け入れる児童の要件には肯定的な条件のみであり、受け入れを拒む要件はない。

(委員)・親と一緒に転入し、留学する児童はいるのか。

(管理係長)・現在該当制度はないが、来年度以降、親子留学制度について検討中である。

3) 特別支援推進教育事業

(委員)・支援員の配置について。不足してないか。充足率は。

(学校教育課長)・予算もあり、また小規模校への対応もあるが、必要であれば確保していきたい。

(教育長)・まず一定の基準を設け、各校の規模に合わせ平準化したうえで、支援員の増員を図りたい。

4) 図書館運営事業

(委員)・図書館の設置場所について。検討、対策案があるか。

(社会教育課長)・特に現段階で案等はないが、当該建物の耐用年数が残り5～6年であり、検討が急がれるが、市全体の構想の中で調整されると思っている。

(委員)・各学校に司書が入り、大変環境が良くなったが、今後の採用等の予定はどうなっているか。

(総務課長)・H29年度に3名採用。榕城小、種子中は以前から各1名PTAで雇用している。本年採用の3名が、3校ずつ担当。今年は古い本を廃棄し冊数が減ったため、図書充足率向上のための新規事業を計画している。(年間140万円程度)

5) スポーツ少年団支援事業

(委員)・今後、スポ少に対するどのような支援を考えているか。

中学校の部活動の現状をどう捉えているか。活動状況や担当教員の負担。

(社会教育課長)・組織としては社会教育課外の組織であるが、登録料、組合せ、賞状作成等の支援を行っている。スポ少の役員や県等と連携しながら支援している。

(学校教育課長)・種子島中学校ではノー部活デー、定時退校日を設定。

(委員)・部活担当教員の負担等についてどのような対策をしているか。

(学校教育課長)・現在突出した状況ではないと把握している。

(教育長)・毎月職員の超過勤務の状況を見ているが、今後も注視していきたい。

文科省が来年度予算の部活動指導員確保について検討している。(業務改善の観点か

ら配置) 県によると来年度は実態把握し、翌年度実施を検討中らしい。

(委員)・スポ少については現状を維持し、引き続き各団体と連携してもらいたい。

中学の部活動については、全国の状況も見ながら、適正に進めていただきたい。

6) 文化財保護事業

(委員)・他の古民家についての状況は。

(社会教育課長)・新規の国登録文化財として、西町の八板家が指定。他にも西町の遠藤家や、小牧の八板家が挙げられる。大字にもある様である。

事業説明

B評価

1) スクールバス管理事業

・担当係長が平成29年度評価事業について説明(総務課)

(委員)・部活動の生徒を送る時間帯は。

(総務課長)・夏日は18時頃、冬日は17時頃。

(委員)・乗り遅れはあるか。

(総務課長)・当初はあったらしいが、現在は発生していない。

(委員)・通学外利用については。

(総務課長)・学校行事に利用している。

2) 教職員等研修事業

・担当係長が平成29年度評価事業について説明(学校教育課指導係)

(委員)・保護者から、教職員の資質能力を高めてほしいとの意見があるがどうということか。

(指導係長)・児童対応等について保護者からの意見がある。(生徒指導等)

(教育長)・現在西之表市では指導力不足教員として認定された教員はいない。

(委員)・行事が多いようであるが、資料の準備等はどうしているか。

(指導係長)・2週間前の講師依頼により準備。重複時には管理係長が支援。

3) 外国青年招致事業

・担当係長が平成29年度評価事業について説明(学校教育課管理係)

(教育長)・平成30年度以降2名体制を検討中。

4) 市民フェア開催事業

・担当係長が平成29年度評価事業について説明(社会教育課社会教育係)

(委員)・せっかく良い講演なのに観客が少ないのでは。売店にはたくさんいる。

(社会教育係長)・広報の仕方等検討したい。

5) 生涯スポーツ大会開催事業

・担当係長が平成29年度評価事業について説明(社会教育課社会体育係)

特になし

8 その他

(学校教育課長)・不登校児童等の状況について(報告のみ)

9 閉会 午後5時10分